

## 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略登載事業 令和4年度事業検証結果一覧表

○検証方法 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議（外部有識者）による検証（検証期間：令和5年11月20日～令和5年12月5日）

※評価の判断困難として「評価」欄の合計が100%にならないものあり。

No	基本 目標	分 類	施策・事業名	事業目的・概要	事業内容	R4事業費 (千円)	重要業績評価指標（K P I）			評価	外部有識者による評価等
							指標	指標値	R4実績値		
1	1	①	空き店舗等の有効活用	空き店舗や空き地の積極的な活用により、商工業の振興と街なかの賑わいを創出する。	○空き店舗情報のデータベース化と情報発信 ○町民の需要に応じた起業家の誘致 ○店舗改修、設備導入及び創業に係る支援（企業振興促進補助事業） ○チャレンジショップの開設	0	空き店舗の活用件数(R2～R6計)	5件	0件	有効的である 86%  有効的と言えない 0%	補助金の対象外ではあったが空き店舗が活用されており、事業の一定の効果はあったのでは。今後もホームページ・チラシ等を活用し、創業希望者等に空き店舗情報の提供や町と商工会が連携した相談業務など、創業しやすい環境を整えていく必要がある。
2	1	①	新商品の開発と販路拡大支援	地場産品の魅力の増大や企業の新たな取り組みに対し支援を行う。	○地場産品情報の都市圏への発信とマッチングの推進 ○商品開発に係る支援（企業振興促進補助事業） ○農商工連携による商品開発 [関東圏を中心に本町の特産品を紹介し販路拡大等のきっかけづくりとして、中小企業者等販路拡大事業補助金や新製品開発・新サービス開発支援事業にて事業者を支援]	0	新規販路契約事業者数(R2～R6計)	10社	0社	有効的である 57%  有効的と言えない 29%	実績がなく有効性の判断は難しいが、活用されなかった原因や背景は検証が必要と思う。外部イベントへの積極的な参加が図られる連携体制が重要である。
3	1	①	起業・経営支援	若年層の起業意欲の促進と、企業経営者の積極的な経営施策に対し支援を行う。	○相談窓口の開設 ○定期的な起業セミナー等の開催 ○起業を応援するための情報発信 創業無関心層を対象とした「創業機運醸成セミナー」を開催	49	起業創業セミナー参加者(R2～R6計)	50人	59人	有効的である 100%  有効的と言えない 0%	中小企業診断士を講師に、高校生59名を対象に「起業創業セミナー」を開催。多くのビジネスアイデアを生み出すことができ、有効的であったと評価する。

第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略登載事業 令和4年度事業検証結果一覧表

○検証方法 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議（外部有識者）による検証（検証期間：令和5年11月20日～令和5年12月5日）

※評価の判断困難として「評価」欄の合計が100%にならないものあり。

No	基本 目標	分 類	施策・事業名	事業目的・概要	事業内容	R4事業費 (千円)	重要業績評価指標（K P I）			評価	外部有識者による評価等
							指標	指標値	R4実績値		
4	1	①	6次産業化の推進	地元で収穫又は水揚げされた地場産品の付加価値向上と効率的な出荷を可能とする加工、保管及び出荷に係るシステムを構築する。	○新技術（設備）の導入等による地場産品のブランド化 ○地産地消や産業間連携の推進支援  6次産業化の取組み（内部設備の整備、新製品の開発経費）に対して補助	0	6次産業化取組件数（R2～R6計）	3件	0件	有効的である 72%  有効的と言えない 14%	実績がなく有効性の判断は難しい。引き続き、新たに農林漁業の6次産業化助成制度を活用する者に対する周知、相談業務の充実と、新商品の開発や販路拡大に向けた支援を検討して必要である。
5	1	②	農業従事者の創出	新たな従事者の募集、受入、指導までを一括して行うシステムを構築する。	○新規就農研修生の雇用と受入農家の確保 ○受入体制の整備 [農業担い手協議会を中心に検討]	0	研修参加者数（R2～R6計）	5人	0人	有効的である 72%  有効的と言えない 14%	実績がなく有効性の判断は難しい。現状、離農者の農地は近隣の農業者が耕作することで補っているものの、新規就農者の体験実習、就農研修等の実績がなかったことから、オロロン地区農業担い手確保対策協議会（羽幌町、初山別村、遠別町）を中心として、新規就農者支援対策に更に取り組む必要がある。
6	1	②	1次産業後継者及び新規就業者等の育成	1次産業に従事する若年労働力の育成と定着化により後継者等を確保する。	○農地取得等にかかる支援（農業後継者対策事業） ○資機材の整備等に係る支援（漁業新規就業者等育成事業）	4,204	農水産業における後継者及び新規就業者（R2～R6計）	20人	4人	有効的である 100%  有効的と言えない 0%	農業担い手対策として3名に就農祝い金を贈呈しており、担い手の定着及び就農意欲の向上につながっている。また、漁業においては新規就業者等育成として1件の助成実績があり、有効的と評価する。引き続き、事業支援や経費の一部助成などを継続しつつ、高齢化が進む就業者層の解消に向け取り組んでいただきたい。

## 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略登載事業 令和4年度事業検証結果一覧表

○検証方法 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議（外部有識者）による検証（検証期間：令和5年11月20日～令和5年12月5日）

※評価の判断困難として「評価」欄の合計が100%にならないものあり。

No	基本 目標	分 類	施策・事業名	事業目的・概要	事業内容	R4事業費 (千円)	重要業績評価指標（K P I）			評価	外部有識者による評価等
							指標	指標値	R4実績値		
7	1	③	事業承継と雇用のマッチング	働きたい人と働く人を必要とする町内企業等のマッチングを図る。	○従業員（継承者）を必要とする企業等と就労を希望する方の情報集約とマッチング [羽幌町中小企業持続化支援事業補助制度（設備の導入・更新、店舗内装改修等に対する補助）や羽幌町雇用促進助成制度にて支援]	0	マッチング件（店舗）数（R2～R6計）	5件	0件	有効的である 72%  有効的と言えない 14%	事業承継と雇用のマッチングについて、3年続けて実績なし。町内の事業者が減少し、働く場所も限られており労働人口も少ないためマッチングは必要。事業の推進方法など必要な取組を検討していく必要がある。各種補助金の内容は有効的と考えるため、制度の活用を促進するための周知徹底と、町と商工会が連携し、町内企業等のマッチングを図っていく必要がある。
8	1	③	企業誘致及び異業種間連携	本町の環境に適した企業の誘致と本町の地場産品や取組に関心のある企業等との連携事業を展開する。	○工場等の立地に係る意向調査 ○工場立地に係る支援（企業振興促進事業） ○民間企業や各種学校等との連携による新たな雇用の創出	171	誘致する企業等の数（R2～R6計）	1社	0社	有効的である 86%  有効的と言えない 0%	札幌ベルエポック製菓調理ウェディング専門学校や酪農学園大学、神奈川県海老名市等と連携事業を継続しており、コロナ禍においてもできる取組がなされており、有効的だったと認められる。しかし、令和4年度においても企業振興促進事業に係る工場等の立地に係る助成実績はなかったことから、地域の活性化に向けた施策の検討を図っていく必要がある。
9	1	③	雇用機会の拡充	既存企業における新規及び正規雇用を拡大する。	○常用パート及び新規雇用に係る支援の継続と支援対象者（障がい者）の拡大 [羽幌町雇用促進助成事業による補助]	7,080	新規雇用拡充数（R6補助決定者数）	20人	4人	有効的である 100%  有効的と言えない 0%	常用パート及び新規雇用に係る支援の継続を目的とした雇用促進助成事業では、3件4名の実績おなった。助成額増額により活用件数が増えており、有効的と評価する。今後も雇用機会の拡大及び雇用環境の充実を図り、新規雇用を促す制度として企業等が利用しやすい制度設計に努めていく必要がある。

## 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略登載事業 令和4年度事業検証結果一覧表

○検証方法 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議（外部有識者）による検証（検証期間：令和5年11月20日～令和5年12月5日）

※評価の判断困難として「評価」欄の合計が100%にならないものあり。

No	基本 目標	分 類	施策・事業名	事業目的・概要	事業内容	R4事業費 (千円)	重要業績評価指標（K P I）			評価	外部有識者による評価等
							指標	指標値	R4実績値		
10	2	①	既存資源の活用	活用可能な財産を居住拠点及びその資源として有効に活用する。	○公共施設等解体跡地の宅地としての売却 ○空き家対策計画の推進（空き家バンクの運営） ○民間賃貸住宅情報の提供	3,000	空き家利用戸数（R2～R6計）	30戸	14戸	有効的である 72%  有効的と言えない 14%	制度の浸透が定着しており、空き家バンク契約成立7件、空き家対策補助金による住宅改修7件の実績があり、有効的と評価する。今後も制度概要を幅広く周知し、空き家の状態が悪くならないうちに利活用されるよう推進していく必要がある。また、公共施設跡地についても、宅地として利用可能なものは積極的に売り払いを行っていく必要がある。
11	2	①	新たな住宅の整備	公営住宅の建設や単身及び世帯向けなど需要に応じた集合住宅の建設を促進する。	○公営住宅の計画的な建設 ○集合住宅の建設に係る支援（民間賃貸住宅建設助成事業）	121,441	民間賃貸住宅建設戸数（R2～R6計）	30戸	1戸	有効的である 72%  有効的と言えない 14%	民間賃貸集合住宅建設促進助成金制度について、需要調査により令和3年度から廃止となったが、町内全体における住宅需要を見極めながら、再開等を検討していく必要がある。また、公営住宅についても長寿命化計画に基づく整備が進められているが、既存住宅の現状を見極めながら検討していく必要がある。

## 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略登載事業 令和4年度事業検証結果一覧表

○検証方法 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議（外部有識者）による検証（検証期間：令和5年11月20日～令和5年12月5日）

※評価の判断困難として「評価」欄の合計が100%にならないものあり。

No	基本 目標	分 類	施策・事業名	事業目的・概要	事業内容	R4事業費 (千円)	重要業績評価指標（K P I）			評価	外部有識者による評価等
							指標	指標値	R4実績値		
12	2	②	魅力ある地域の創出	本町が有する豊かな自然、豊富な食材、地域特性を売りに、知名度向上と交流人口の拡大を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○従事者の意識向上及びコーディネーター等の育成</li> <li>○観光施設（自然公園（天売島・焼尻島）、道の駅（はぼろ温泉、バラ園））等の整備と適正管理</li> <li>○地場産品（甘エビ、うに、めん羊等）や観光資源を活用した観光交流イベントの実施</li> <li>○日本唯一の海鳥専門施設「北海道海鳥センター」を核とした自然環境に特化した研究事業等の実施</li> <li>○焼尻めん羊牧場の安定経営による地域産業としての持続</li> </ul>	106,459	イベント満足度（R2～R6 平均値）	80%	-%	<p>有効的である 57%</p> <p>有効的と言えない 29%</p>	実績がなく有効性の判断は難しい。令和4年度においてもコロナの影響により集客を目的とした町内での催しは中止となり賑やかさが減少しているため、イベントの復活、または創意工夫による新たなイベントの創出を望む。
13	2	②	情報発信と宣伝普及活動の強化	宿泊者等の町内滞在者及び町外への情報発信に必要な素材の充実と積極的なPR活動を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○様々な媒体や機会を活用したPR活動の実施</li> <li>○広域による都市圏や他地域との交流事業の推進</li> </ul>	1,341	札幌市近郊及び都市圏を対象とした宣伝事業実施回数（R6数値）	12回	13回	<p>有効的である 100%</p> <p>有効的と言えない 0%</p>	新型コロナの状況緩和もあり徐々に事業が再会できており、宣伝PRの実施としては有効的と評価できる。今後も、観光事業者との連携を図りつつPR効果の高い手法等を模索し、積極的に取り組んでいく必要がある。

## 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略登載事業 令和4年度事業検証結果一覧表

○検証方法 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議（外部有識者）による検証（検証期間：令和5年11月20日～令和5年12月5日）

※評価の判断困難として「評価」欄の合計が100%にならないものあり。

No	基本 目標	分 類	施策・事業名	事業目的・概要	事業内容	R4事業費 (千円)	重要業績評価指標（K P I）			評価	外部有識者による評価等
							指標	指標値	R4実績値		
14	2	⑤	地域おこし協力隊事業	都市圏等他地域から本町で必要とされる新たな人材を招聘する。	○地域おこし協力隊事業 [協力隊に係る経費、協力隊活動助成金、協力隊起業支援補助金]	6,719	協力隊員定住率（R6数値）	60%	50%	有効的である 100%  有効的と言えない 0%	令和3年4月から自然環境保全等推進業務担当、令和4年4月から天売高校生徒募集等業務担当として2名の協力隊を採用、有効的と評価する。今後も必要な業務について精査のうえ募集を行い、定住に向けた支援を図る必要があると同時に、定住した協力隊員がこれまで培った力を発揮できるよう支援することが必要と考える。
15	3	①	シングルマザーの転入誘致	子育てしやすい環境を創出し、シングルマザーの転入を促進するための受け皿を構築する。	○各種支援制度の構築と居住環境の整備	110	受入体制構築度（R6数値）	5件	0件	有効的である 72%  有効的と言えない 14%	実績がなく有効性の判断は難しい。ホームページやPRだけで移住を決める方はほとんどいない。初期費用がかかり不便に感じる部分もあると思われ、渡航費用や引越し費用等の支援など体制の見直しも含めた検討をすべき。今まで同様に相談窓口となり、永く定住してもらえるよう努める必要がある。

## 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略登載事業 令和4年度事業検証結果一覧表

○検証方法 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議（外部有識者）による検証（検証期間：令和5年11月20日～令和5年12月5日）

※評価の判断困難として「評価」欄の合計が100%にならないものあり。

No	基本目標	分類	施策・事業名	事業目的・概要	事業内容	R4事業費 (千円)	重要業績評価指標（KPI）			評価	外部有識者による評価等
							指標	指標値	R4実績値		
16	3	②	出産までの支援	子どもをつくりやすい環境づくりを促進する。	○妊娠（不妊治療含む）・出産に係る費用及び精神的支援 ○出産祝い品の贈呈 [保健師による妊産婦との面談、妊産婦健診や出産時に係る助成等、新生児へのめん羊布団贈呈]	3,204	合計特殊出生率（R6数値）	1.66%	0.86	有効的である 100%  有効的と言えない 0%	令和4年度の出産件数は24件。KPIについては、基準を下回っているものの、保健師による相談業務、妊産婦健診及び出産に係る経費の一部助成など妊産婦の不安解消や経済的負担の軽減が図られており、有効的と評価できる。本町に出産可能な医療機関がないことから、今後も継続した支援を実施していく必要がある。子育てをする親に対するプレゼントも認識が深まっているが、内容等の工夫は必要。
17	3	②	子育て環境の充実	子育て世代が望む時代にあった子育てのしやすい環境を整える。	○子育て世代の誰もが望む集いやすい環境の整備 ○相談（発達、育児等）及び保育機能等（一時預かり、遊びの場の提供等）の充実 ○子ども達に係る医療費の負担軽減 [認定こども園、私立幼稚園運営支援補助等]	170,137	子育てしやすい満足度（R6数値）	50%	-%	有効的である 86%  有効的と言えない 0%	令和4年度においても待機児童はなく、各認定こども園・幼稚園の取組により、保護者の需要は満たされているものと考え。また、乳幼児の発育に係る相談等も実施し、保護者の不安解消に努められていることや、中学生以下の医療費無償制度については、未申請者がなく保護者の負担軽減が図られていることから、有効的と評価する。今後も、子育て世帯のニーズに対し安定した支援を推進していく必要がある。
18	4	①	地元高校への進学者確保	地元高等学校の魅力向上と通学しやすい環境作りに努め、町内外からの進学者を確保する。	○高等学校の魅力化支援 ○高等学校進学に係る経済的支援 ○奨学金制度の拡充 ○道内外中学校等に向けた宣伝PR	19,475	町内中学生の町内高校への進学率（R6）	80%	77%	有効的である 100%  有効的と言えない 0%	地元高校への支援事業、進学に係る経済的支援については町内及び近隣町村の生徒が羽幌高校を選択する状況に寄与しており、有効的と評価する。また、天売高校に関しては、島外入学者が増加傾向にあり、学生寮のほかの下宿が1施設新設されるなど、島内での受入れ体制が強化されている。今後も魅力ある高校への支援を期待したい。

## 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略登載事業 令和4年度事業検証結果一覧表

○検証方法 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議（外部有識者）による検証（検証期間：令和5年11月20日～令和5年12月5日）

※評価の判断困難として「評価」欄の合計が100%にならないものあり。

No	基本 目標	分 類	施策・事業名	事業目的・概要	事業内容	R4事業費 (千円)	重要業績評価指標（K P I）			評価	外部有識者による評価等
							指標	指標値	R4実績値		
19	4	②	児童生徒の学ぶ機会の充実	学習や体験学習の場の充実及び拡大を図り、魅力ある学びを提供するとともに郷土愛を育む校外活動を促進する。	○子ども自然教室事業	166	自然教室平均参加率（R6）	65%	52%	有効的である 100%	アンケート結果や子どもたちとの対話等により参加希望者は増えているものの回毎の平均参加率が低い数字となっていることが課題。異年齢の児童との活動により豊かな情操や人間性を養い、郷土愛を育てており、娯楽の場の提供という点でも大変良い事業であり、有効的と評価する。今後も、参加者等の意向を把握しながら適切な事業の展開を期待するとともに、講座ごとに希望者を募るなどの検討してみてもどうか。
20	4	③	人づくり事業	地域活動等に従事する町民の中から将来のまちづくりを担う人材を育成するとともに、地域医療を支え志す将来の医療従事者（人材）を育成する。	○研修活動等に係る支援（人づくり事業） ○地域医療に従事する看護師等の育成（助産師・看護師確保対策事業）	3,940	補助決定件数（地域活動）（R2～R6計）	50件	7件	有効的である 100%	人づくり事業補助は、スポーツ活動を通じた子どもの接し方等の知識習得のための事業として4件の活用があった。修学資金貸付については、卒業生1名が看護師として就職したほか、医療従事の貸付対象も順調に推移しており、有効的と評価できる。今後も制度概要等の周知を図りながら、利用しやすい制度設計に努めていく必要がある。
							貸付決定件数（医療従事）（R2～R6計）	10件	6件	有効的と言えない 0%	



## 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略登載事業 令和4年度事業検証結果一覧表

○検証方法 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議（外部有識者）による検証（検証期間：令和5年11月20日～令和5年12月5日）

※評価の判断困難として「評価」欄の合計が100%にならないものあり。

No	基本 目標	分 類	施策・事業名	事業目的・概要	事業内容	R4事業費 (千円)	重要業績評価指標（K P I）			評価	外部有識者による評価等
							指標	指標値	R4実績値		
21	4	⑤	介護向け人材の育成	高齢社会に向けた人材の育成及び確保に努める。	○高校生と介護職員の交流事業 ○介護知識向上のための研修会等の開催 ○介護職員の給与等の底上げの実施 [ケアマネージャーの交流及び技術向上等を目的とした研修会の実施、資格取得に係る経費の助成]	580	交流会及び研修会実施回数 (R6数値)	2回	0回	有効的である 72%  有効的と言えない 14%	実績がなく有効性の判断は難しい。ケアマネージャーの交流及び技術向上等を目的とした研修会は資質の向上に寄与するものであり、内容を工夫して実施を検討してほしい。また、介護職員の資格取得等については2名に対し費用を助成しており、引き続き事業所や病院、高校への周知を行い、受験者の負担軽減、介護従事者の確保と介護サービスの安定供給を図る必要がある。介護以外の対象業種の拡大も検討されたい。
22	4	⑤	高齢者向け生きがい対策	高齢者の居場所、活躍の場の確保に努める。	○老人クラブ活動事業	665	老人クラブ組織数 (R6数値)	9団体	6団体	有効的である 100%  有効的と言えない 0%	高齢者が集い、軽スポーツや研修旅行など生きがいや健康づくりに活発に取り組む老人クラブの活動を支援することで、明るい長寿社会づくりが図られており、有効的と評価する。単位クラブの組織数が減少したことは残念ではあるが、今後の組織数維持や新規会員の勧誘に対するの助言指導など活動支援に努めていく必要がある。

## 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略登載事業 令和4年度事業検証結果一覧表

○検証方法 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議（外部有識者）による検証（検証期間：令和5年11月20日～令和5年12月5日）

※評価の判断困難として「評価」欄の合計が100%にならないものあり。

No	基本 目標	分 類	施策・事業名	事業目的・概要	事業内容	R4事業費 (千円)	重要業績評価指標（K P I）			評価	外部有識者による評価等
							指標	指標値	R4実績値		
23	4	⑥	障がい者及び 高齢者等への 支援	バスその他の交通機 関の利用が困難な重 度の障がい者及び高 齢者等が、通院等で ハイヤーを必要とす る場合に、その費用 の一部を助成するこ とにより、その者の 日常生活または社会 生活の活動を容易に し、もって福祉の増 進を図る。	○福祉ハイヤー料金助成事業 [下肢等の障がいにより歩行が困難な者や当該 年度中に80歳に到達する者へ福祉ハイヤー利 用券を交付]	4,641	対象者利用数 (R6数値)	70%	46%	有効的である 100%  有効的と言えな い 0%	令和6年度の目標指標値70%に対し45.8% と対前年で微増。従来の1乗車で1枚の利用 から複数枚利用を可能としたことで利用率 が上昇しており、有効的と評価する。今後 も更に認知度を上昇させて継続していくと ともに、年齢要件の検討も含め、制度が更 によいものになるよう努めていく必要があ る。